

# 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（令和3～5年度）における各施策の進捗状況について

## 【基本理念】

## 【計画目標】

安心  
すこやか  
支え合い  
暮らし続けられる都市  
堺

### 【KGI(重要目標達成指数)】

#### 健康寿命

【現状 平成28(2016)年】

男性71.46年 女性73.60年

【目標 令和5(2023)年】

男性73.20年 女性76.20年

安  
心  
で  
心  
豊  
か  
に  
暮  
ら  
し  
続  
け  
ら  
れ  
る

す  
こ  
や  
か  
に  
暮  
ら  
し  
続  
け  
ら  
れ  
る

支  
え  
合  
い  
暮  
ら  
し  
続  
け  
ら  
れ  
る

## 重点施策

## 施策展開

## KPI (重要業績評価指標)

## 主な取組の進捗状況（令和3年度実績）

### 自立支援、介護予防・健康増進の取組の推進

- (1) 介護予防の充実・推進
- (2) リハビリテーション専門職を活かした取組の推進
- (3) 介護予防・生活支援サービス事業の推進
- (4) 地域の通いの場の創出
- (5) 生涯にわたるところと体の健康の増進
- (6) 保険者機能強化推進交付金等に係る取組

前期高齢者の要支援認定率  
【現状(令和元(2019)年度)】  
2.83%  
【目標(令和5(2023)年度)】  
2.50%

- げんきあっぷ（ロコモ予防）教室の開催  
参加者数 3,913人(令和3年度)  
⇒7,500人(令和5年度目標 ※以下目標)
- 介護予防ケアマネジメント検討会議  
検討事例数 42事例(令和3年度)⇒126事例(令和5年度)
- 日常生活圏域コーディネーターの圏域配置  
地域活動活性化件数 105件(令和3年度)⇒130件(令和5年度)

### 在宅ケアの充実および連携体制の整備

- (1) 在宅医療・介護の連携強化
- (2) 地域包括支援センターの運営
- (3) 総合的な相談支援体制の整備
- (4) 在宅生活を支援する多様なサービス基盤の充実
- (5) 家族介護者等への支援の充実
- (6) 市民への情報提供の充実や意識の啓発

地域包括支援センターの援助件数  
【現状(令和2(2020)年度)】  
182,312件(推計値)  
【目標(令和5(2023)年度)】  
195,000件

- 在宅医療・介護連携推進事業  
地域の医療・介護の資源を市ホームページに掲載・関係機関へ周知
- 見守りネットワーク事業の推進  
登録事業者数 2,430件(令和3年度)⇒2,500件(令和5年度)
- 緊急通報システムの設置  
設置数台数 4,521台(令和3年度)⇒5,500件(令和5年度)

### 介護サービス等の充実・強化

- (1) 2025・2040年を見据えたサービス基盤、人的基盤の整備
- (2) 介護サービスの質の向上
- (3) ケアマネジメントの質の向上
- (4) 介護人材の確保・育成および業務の効率化
- (5) 介護給付適正化事業の推進
- (6) 費用負担への配慮
- (7) 介護保険制度に関する啓発、情報提供、苦情相談等

特定処遇改善加算を取得し介護人材の安定的な確保に努めている事業所の割合  
【現状(令和2(2020)年9月)】  
66.09%  
【目標(令和5(2023)年度)】  
71.00%

- 介護人材確保・育成支援事業  
表彰事業者数 7件(令和3年度)⇒30件(令和5年度)
- ケアプラン点検事業  
点検事業者数 135か所(令和3年度)⇒300か所(令和5年度)
- 居宅介護支援事業者研修の実施  
365事業所(令和3年度)⇒750事業所(令和5年度)
- サービス提供責任者向け研修の実施  
63名(令和3年度)⇒80名(令和5年度)

### 認知症施策の推進

- (1) 認知症に関する理解の普及や啓発の推進
- (2) 認知症への適切な対応と支援制度の充実
- (3) 認知症家族等への支援や居場所の提供
- (4) 認知症の予防と早期発見・早期対応の推進

認知症サポーターの人数  
【現状(令和元(2019)年度)】  
75,032人  
【目標(令和5(2023)年度)】  
90,000人

- 認知症サポーター・認知症キャラバンメイトの育成  
認知症サポーター数 81,984人(令和3年度)⇒90,000人(令和5年度)
- 認知症初期集中支援チームの充実  
新規対応件数 66件(令和3年度)⇒100件(令和5年度)
- さかい見守りメールの充実  
事前登録者数 1,103人(令和3年度)⇒1,300人(令和5年度)

### 高齢者が安心して暮らし続けられる都市・住まいの基盤整備

- (1) 高齢者が安心して暮らし続けられる住まいの確保
- (2) 高齢者が暮らしやすい生活環境の整備
- (3) 災害や感染症対策に係る体制整備と支援
- (4) 高齢者等への見守り支援
- (5) 権利擁護支援の充実
- (6) 消費者被害防止や特殊詐欺被害防止のための取組促進

業務継続計画(BCP)を作成している介護保険施設の割合  
【現状(令和2(2020)年度)】  
11.11%  
【目標(令和5(2023)年度)】  
100.00%

- 軽費老人ホーム（ケアハウス）等の運営支援  
補助金の交付により、軽費老人ホーム等を利用する高齢者の利用料負担軽減
- 避難行動要支援者の避難支援の仕組みづくり  
特に優先度の高い避難行動要支援者から個別避難計画を作成
- 成年後見制度の普及・啓発  
市民向け広報・啓発 3回(令和3年度)⇒5回(令和5年度)

### 高齢者の社会参加と生きがい創出の支援

- (1) 情報やきっかけの提供
- (2) 地域を支える担い手の確保・育成
- (3) 社会参加の機会の提供
- (4) 地域における助け合い活動の推進

様々な人や団体の参画により活性化された地域福祉活動の件数  
【現状(令和元(2019)年度)】  
180件  
【目標(令和5(2023)年度)】  
280件

- ボランティア活動の啓発・支援  
ボランティア相談・啓発講座・WEB媒体を活用したボランティア活動の啓発を実施
- シルバー人材センターの活用  
契約件数 16,616件(令和3年度)⇒20,000件(令和5年度)